

## 平成26年 2月分電力需給状況（訂正）

### 需要の概要

平成26年2月分の販売電力量は、23億6千3百万kWh時、前年比 99.8%となった。

#### 〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、ほぼ前年並みの 100.4%となった。

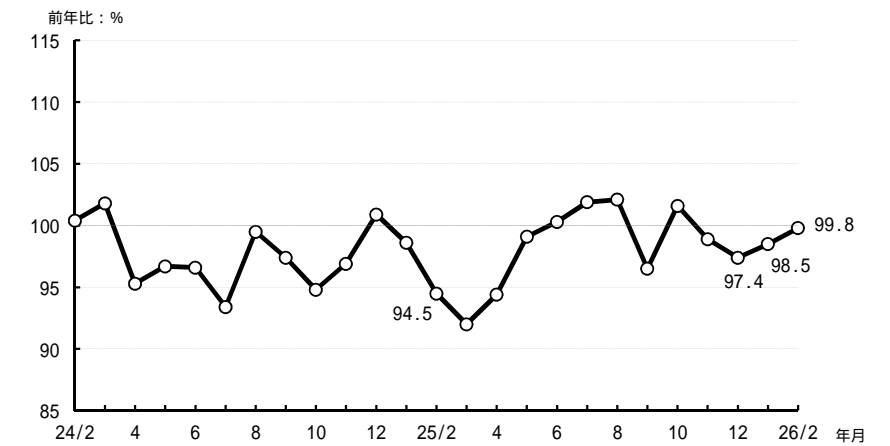
事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、ほぼ前年並みの 99.5%となった。

産業用の「大口電力」は、繊維や化学が前年を大きく下回ったことなどから、前年比 98.9%となり、3カ月ぶりにマイナスに転じた。

### 需要実績

		(百万kWh時、%)	
		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	980	100.4
	電 力	157	99.3
	計	1,137	100.2
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	484	99.5
	産業用電力	742	99.4
	うち大口電力	(575)	(98.9)
	計	1,226	99.4
販売電力量 計		2,363	99.8
融 通 等		125	223.2

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



### 大口電力の主な産業別内訳

	電力量	前年比		
		26/2月	26/1月	25/12月
		(百万kWh時、%)		
織 維	23	84.3	118.9	103.0
紙・パルプ	93	99.5	96.8	97.3
化 学	83	95.0	94.0	96.6
鉄 鋼	70	102.1	104.7	110.5
機 械	140	104.4	106.7	105.3
そ の 他	166	97.1	98.1	97.1
合 計	575	98.9	100.8	100.6

(参考2) 4県都平均気温

	( )							
	26/1月				26/2月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実 績	7.0	5.1	7.1	6.4	6.6	5.1	8.5	6.6
平年差	0.5	1.0	1.7	0.4	0.8	1.7	1.3	0.0
前年差	2.2	0.1	1.4	1.2	1.0	0.4	1.7	0.0

### 供給の概要

- 原子力は、前年同様、伊方発電所が全号機停止している。
- 水力は、前年が今年以上に豊水であったことなどから、前年比 72.7%となった。
- 火力は、水力の減少および総需要の増加などから、前年比 105.8%となった。

### 供給実績

	(百万kWh時、%)			備 考
	電力量	前年比		
原子力	( 0) 0	-		出水率 115.9% (25年2月出水率 161.8%)
水 力	( 7) 172	72.7		
火 力	( 90) 2,396	105.8		
新工ネ	( 3) 84	129.4		
発受電計	(100) 2,652	103.3		
その他	1			
供 給 計	2,653	103.3		

注1.( )内は構成比

注2. 四捨五入の関係で、合計が合わないことがある

(参考3) 各県別の需要状況

	(百万kWh時、%)							
	徳 島		高 知		愛 媛		香 川	
販売電力量計	(100.6)	540	(100.8)	385	( 98.8)	800	( 99.8)	638

注.( )内は前年比